

はじめに

「授業への主体的な参加を促したい」、「みんなが意見を出し合える雰囲気になりたい」
…これらを実現するためには、場の環境を整える必要があります。

近年、参加者の主体性を引き出し、協働効果をあげる「ファシリテーション」の手法が注目を浴びています。そのような時代の要請に応える形で、平成 20 年度に文部科学省「新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム」採択プログラムとして、F 工房が設置されました。平成 21 年 4 月の開設以来、ファシリテーション普及のため、様々な活動を展開してきましたが、その中でも場の雰囲気をなごやかにする「アイスブレイク」に関しては、役に立つプログラムとしてさまざま科目や部門から実施のリクエストをいただいています。おかげさまでいくつかのノウハウも蓄積され、まとまった情報となりつつあります。

そこで、このたび、これらノウハウを広く活かしていただくためにアイスブレイクに特化した小冊子を作成することになりました。

アイスブレイクとは、その名のとおり氷のように固まった場の雰囲気を変え、話し合いなどの協働作業がしやすい環境をつくることです。といっても特別な訓練がいるわけではなく、少しの知識と工夫があれば、誰にでも実践が可能です。

授業や研修会などで、ここに紹介したアイスブレイクが少しでもお役に立てれば幸いです。

この冊子の使い方

アイスブレイクを行いたいシーン別に、13 のアイスブレイクを掲載しています。どんなものを使えばよいかわからない場合は、3 ページの「アイスブレイク・ナビ」を参考にしてください。いくつかのアイスブレイクでは、内容に合わせたフォーマットを使いますが、後半の「フォーマット編」にまとめて掲載していますので、必要に応じてお使いください。

本冊子のコピー等をご希望の方は、F 工房のホームページから PDF データを入手できますので、ぜひアクセスしてください。